学校モデル【A】

ICT ミニ研修や ICT 通信で 校内すべての先生の ICT スキルアップ！

A：校内研修Ⅰ型（日常的に行う研修）

こんな先生方の姿が生まれました！

- ■ 一緒に解決方法を話し合える姿や ICT を活用してみようとする姿が生まれました。
- ■ ID、パスワードの管理や ICT 機器の操作についての情報を整理し、共有する姿が生まれました。

ICT のミニ研修

全校研究会で話題になった Kahoot の研修

・Kahoot（ネット上で問題を作成し、児童がリアルタイムで回答するもの）が全校研究会のときに話題になり、活用してみたいという話になった。しかし操作が複雑であったため、希望制でミニ研修を行った。

・ICT 通信を発行し、機器やアプリの操作方法や実際の画面を掲載した。そして、その内容に沿って研修を進めた。すでに活用できる先生方には講師役をお願いし職員同士が教え合う研修会にした。

すこしずつですが ICT を積極的に活用しようとする先生方が増加した。

実践してみて

- ➢ 教職員間で困ったことなどを気軽に話せるようになった。
- ➢ ICTの活用を積極的に行う先生が増えた。

ICT 通信

先生方から質問を受けたら ICT 通信

・困ったことや質問があったことを ICT 通信にしました。「パスワードがわからない」や「どのように使えばいいのか」と聞かれたときに通信を見て、すぐ確認できる通信になるよう心掛けた。

ICT 通信のポイント

- ➢ ICT 活用が得意な先生だけが活用するのではなく、すべての先生の ICT 活用技能が向上するようにした。
- ➢ ID・パスワードの管理や ICT 機器の操作について整理・共有した。
- ➢ 職員室や研修内でやってみたい活用方法を積極的に話題にした。